

山内消防出初式

平成 31 年横手市山内消防出初式が 1 月 5 日、山内体育館で開催され、消防関係者ら 118 人が参加しました。

揃いの活動服を身にまとった消防団員は、高橋市長や藤原団長の観閲を受けた後、消防団旗を掲げ、整然と市街地を行進しました。

式典では、永年勤続表彰や感謝状の贈呈などが行われました。受賞者を代表し黒沢忠一氏が「本日の栄光と感激を、忘れることなく、責任を認識し、一致団結して消防任務に全力を傾注します」と謝辞を述べました。また、平成 30 年において年間無火災を達成したことにより、市長より表彰されました。

4 月に市内 8 消防団が統合されることになり、各地域での出初式は、今年で最後となりました。



百万遍念仏講

約 200 年の歴史がある伝統行事「百万遍念仏講」が 1 月 14 日、南郷の三ツ屋地区で行われました。地区住民約 20 人が輪になって、タラノキでできた長さ約 10 メートルの数珠を回し、1 年間の無病息災や家内安全を願いました。

三ツ屋地区の大事な行事とあって、子供から年配の方まで幅広い世代が集まりました。長老役を務めた水谷喜代子さんは「皆が健康で幸せに過ごせるようお願いを込めました」と語っていました。



はっけよ〜い! 将豊竜がさんない保育で交流

12 月 27 日、大相撲で幕下に昇進した横手市（十文字町）出身の力士、将豊竜（しょうほうりゅう）が時津風親方とともに昇進の報告でさんない保育園を訪れました。

園児たちは初めて見る力士の迫力に驚きながらも、“押し相撲”で真っ向勝負。最後は力を合わせて将豊竜を押し倒し、会場を沸かせてくれました。



雪下ろし・除排雪中の事故に注意

雪下ろしや除排雪作業中の事故が多発しております。十分注意して以下の安全ポイントを参考に作業を行いましょう。

《安全対策ポイント》

- ・作業は家族、隣近所にも声をかけて 2 人以上で
 - ・建物のまわりに雪を残して雪下ろし
 - ・晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんでいる
 - ・はしごの固定を忘れずに
 - ・低い屋根でも油断は禁物
 - ・除雪機の雪詰まりの取り除きはエンジンを切ってから
 - ・作業開始直後と疲れたころは特に慎重に
 - ・面倒でも命綱とヘルメットを
 - ・命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ点検を
 - ・作業のときには携帯電話を持っていく
- ※ヘルメットや命綱等の安全器具は山内分署で貸出ししていますので、お問い合わせください。



【山内分署 ☎53-2182】